

【経済学科】

◆時間割作成手順

(1)事前登録科目を記入(基礎科目 語学・基礎数理、専門科目 専門基礎必修科目)		
英語読解(1)a ①	(前期)金3	
英語読解(1)b ①	(後期)金3	
Communicative English (1)a ①	(前期)火4	
Communicative English (1)b ①	(後期)火4	
独・仏・中国語(初級)a ②	(前期)(週2回 クラスにより曜日時限は異なる)	
独・仏・中国語(初級)b ②	(後期)(週2回 クラスにより曜日時限は異なる)	
8単位中4単位修得すること 2年次終了時まで	データ解析入門Ⅰ ②	(前期)月2, 月3, 火2, 木2, 木3, 金4のいずれか
	データ解析入門Ⅱ ②	(後期)月2, 月3, 火2, 木2, 木3, 金4のいずれか
	数学入門Ⅰ ②	(前期)A・C・D・F＝金1、B・E・G・H＝金2
	数学入門Ⅱ ②	(後期)A・C・D・F＝金1、B・E・G・H＝金2
	マクロ経済学入門・演習 ③	(前期)(週2回 月1と木1)
	ミクロ経済学入門・演習 ③	(後期)(週2回 月1と木1)
(2)1年生のうちから履修できる専門科目(専門基礎選択科目)を記入(卒業までに16単位必要)		
経済と社会Ⅰ ②	(後期)火3	※経済学科1年生のみ履修可
(3)1年生のうちから履修できる専門科目(専門選択科目)を選んで記入(卒業までに34単位必要)		
(予) フレッシュヤーズ・セミナー ②	(前期)火1, 火3, 木4, 木5	※経済学科1年生のみ履修可
外国史概説A ②	(前期)火1	
外国史概説B ②	(後期)火1	
社会問題入門 ②	(前期)木5	
社会科学入門 ②	(後期)木5	
(4)1年生のうちから履修できる自由設計科目(推奨科目)を選んで記入(卒業までに20単位必要)		
※対象科目は履修の手引P.28-31参照		
(5)1年生のうちから履修できる自由設計科目(一般科目)を選んで記入(卒業までに18単位必要)		
※対象科目は履修の手引P.30-33参照		
(6)合計単位数を確認		
(7)空きコマ、各曜日のバランスを確認		
(8)予備申請科目手引P.5-6、選考科目手引P.7-9、全学共通教育科目手引P.6があるか確認		
(9)全学共通教育科目の抽選結果、授業に出席した結果をふまえ、時間割を修正(履修登録期間内の追加・削除)		

※○で囲まれた数字は単位数を表しています。(例) ①＝1単位

◆時間割例(A組の事例)

	月	火	水	木	金	
1	前)マクロ入門・演習③	前)外国史概説A②		前)マクロ入門・演習	前)数学入門Ⅰ ②	
	後)ミクロ入門・演習③	後)外国史概説B②		後)ミクロ入門・演習	後)数学入門Ⅱ ②	
2	前)独語(初級)a②		前)倫理学入門a②	前)データ解析入門Ⅰ ②		
	後)独語(初級)b②		後)倫理学入門b②	後)データ解析入門Ⅱ ②		
3	前)歴史文化論Ⅱa②	前)フレッシュヤーズ・セミナー②	外国文化Ⅰa②	前)独語(初級)a	前)英語読解(1)a①	
	後)歴史文化論Ⅱb②	後)経済と社会Ⅰ ②	外国文化Ⅰb②	後)独語(初級)b	後)英語読解(1)b①	
4		前)Com Eng(1)a①				
		後)Com Eng(1)b①				
5				前)社会問題入門②		
				後)社会科学入門②		
単位数	14	10	8	8	6	46

年間履修上限単位数	48単位
- 登録済みの必修科目	22単位
自分で履修登録する選択科目	26単位

【クラス別】語学クラス曜日時限		
経1A	独語(初級)ab	月2, 木3
経1B	独語(初級)ab	月3, 木3
経1C	仏語(初級)ab	火2, 金2
経1D	仏語(初級)ab	月2, 水1
経1E	中国語(初級)ab	水1, 金1
経1F	中国語(初級)ab	水1, 金2
経1G	中国語(初級)ab	月5, 木3
経1H	中国語(初級)ab	月5, 水2